　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　薬局名称：

|  |  |
| --- | --- |
| 専門医療機関連携薬局（がん）遵守事項チェックリスト票 | 記入年月日：Ｒ　　年　　月　　日 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地：　　　　 　区（市）

実績の対象期間：令和　　年　　月　～令和　　年　　月

**連携薬局の認定を取得された皆様へ**

〇本日の立入検査で以下の遵守事項を確認します。

※根拠法令：医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（以下、法という）、法施行令、法施行規則

　認定証の掲示（法施行規則第１０条の５）

１．適切に掲示　２．掲示なし　３．指導あり

　　地域連携薬局又は専門医療機関連携薬局（以下「地域連携薬局等」という。）の認定を受けた薬局の開設者　（以下「認定薬局開設者」という。）は、地域連携薬局等の認定証を薬局の見やすい場所に掲示しておかなければなりません。

　専門医療機関連携薬局等の掲示

１．適切に掲示　２．掲示なし　３．指導あり

（法施行規則第１５条の１６の２、法施行規則第１０条の３第８項）

専門医療機関連携薬局

認定薬局開設者は薬局内の見やすい場所及び薬局の外側の見やすい

KY03_06.EPS

場所に次に掲げる事項を掲示しなければなりません。

傷病の区分【がん】

□　専門医療機関連携薬局である旨

□　専門医療機関連携薬局の機能に係る説明

□　専門医療機関連携薬局は、認定を受けた傷病の区分

〇以下は認定基準適合表の遵守事項です。

１及び２　構造設備

1. 利用者の服薬指導等の際に配慮した構造設備

１．適切に設置　２．一部不備　３．設置なし

（法施行規則第１０条の３第２項第１号）

□専用の個室を設置　□カウンターにイスとパーティションを設置　□その他（　　　　）

1. 高齢者、障害者等の円滑な利用に適した構造設備（法施行規則第１０条の３第２項第２号）

１．適切に設置　２．一部不備　３．設置なし

□段差のない入口を設置　□車いすでも来局できる構造　□その他（　　　　　　　　 ）

３の１　がん治療に係る医療機関との間で開催される会議への参加

（法施行規則第１０条の３第３項第１号）

１．適切に参加　２．未開催　３．参加なし

□　傷病の区分（がん）に係る専門的な医療の提供等を行う医療機関との間で開催される会議に継続的に参加している

　３の２　がん治療に係る医療機関と情報を共有する体制

（法施行規則第１０条の３第３項第２号）

１．適切に連携できる　２．不十分　３．連携なし

　 □　がん治療に係る医療機関と随時報告及び連絡することができる体制を備えている

　　　（主な連携先の医療機関名）

1. 名　称：

所在地：

1. 名　称：

所在地：

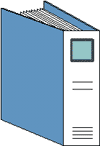
（※）会議の名称：

４　医療機関との情報共有連絡等の実績

１．十分な実績と保管　２．不十分（実績、保管）

（法施行規則第１０条の３第３項第３号）

　 □　過去１年間において、がん患者総数のうち、



KY10_10.EPS

　　　　がん治療に係る医療機関に勤務する薬剤師等に

報告及び連絡の実績が半数以上ある

・過去１年間のがん患者総数 （　 　　　）人

　　 ・うち、がん治療に係る医療機関に勤務する薬剤師等に

　　 　報告及び連絡した患者数 （　 　　　）人

　（※）立ち入り調査時では、年間（ 　　　　）回

５ 他の薬局に対して報告・連絡できる体制

１．適切に設置　２．不十分　３．設置なし

（法施行規則第１０条の３第３項第４号）

00217200

* 利用者の薬剤等の情報を連絡する際の方法等を示した 手順書を設置している

６　開店時間外の相談に対応する体制

１．適切に対応　２．不十分　３．対応なし

（法施行規則第１０条の３第４項第１号）

開店時間　 平 日 　　 ：　　　　～　　　　：

　　　　　　　　　土曜日　　　：　　　　～　　　　：

　　　　　　　　　日祝日　　　：　　　　～　　　　：

* 文書により交付　　　□　薬袋に記入

７　休日及び夜間の調剤応需体制

１．適切に対応　２．不十分　３．対応なし

（法施行規則第１０条の３第４項第２号）

自局での対応時間 休 日 　　 ：　 　～　　　　：

　　　　　　　　　　 平日（夜間）　 　：　　　～　　　　：

（参考）過去１年間の調剤の実績　（　　　　　　　）　回

８ 在庫として保管する医薬品を他の薬局に提供できる体制

１．適切に設置　２．不十分　３．設置なし

（法施行規則第１０条の３第４項第３号）

00217200

* 他の薬局開設者の薬局からの求めに応じて傷病の区分（がん）に係る医薬品を提供する場合の手順を示した手順書を設置している

（参考）過去１年間のがんに係る医薬品提供の実績（　　　　）回

９ 麻薬の調剤応需体制

１．麻薬小売業者の免許有り　２．免許なし

（法施行規則第１０条の３第４項第４号）

* 麻薬小売業者の免許を受け、麻薬の調剤応需体制を備えている

（参考）過去１年間の麻薬調剤の実績（　　　　　　）回

１０ 医療安全対策

１．講じている　２．講じていない

（法施行規則第１０条の３第４項第５号）

* 医薬品に係る副作用等の報告

　 （参考）過去１年間の報告回数（　　　　　　）回

* 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業への参加

　　　　 （参考）過去１年間の報告回数（　　　　　　）回

* その他の取組／具体的な医療安全対策の内容（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

１１ 常勤薬剤師数／１年以上の常勤薬剤師数／がん治療に係る専門薬剤師

（法施行規則第１０条の３第４項第６号及び第７号）

１．現在、適切である　２．現在、適切でない

□　常勤として勤務している薬剤師数 　　　　 （　　　　　　 　）人

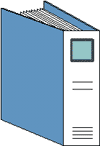
□ 継続して１年以上勤務している常勤薬剤師数 （　　　　　　 　）人

□ がんに係る専門性の認定を受けた常勤の薬剤師を配置している

１２ がん係る専門的な内容の研修の受講

１．適切　２．不十分　３．記録なし

（法施行規則第１０条の３第４項第８号）



* 研修計画を作成している
* 研修実施後の、日時、参加者、研修内容等の記録を保管している

１３ 地域の他の薬局に対するがんに係る専門的な内容の研修の実施

（法施行規則第１０条の３第４項第９号）

１．研修内容は適切である　２．不十分　３．実施なし

* 研修の実施計画を作成している
* 研修実施後の日時、参加者、研修内容等の記録を保管している

１４ 地域の他の医療提供施設に対しがんに係る医薬品の適正使用の情報提供

（法施行規則第１０条の３第４項第１０号）

１．情報提供は適切である　２．不十分　３．提供なし

* 地域の他の医療提供施設に対して、がん治療で用いられる医薬品の適正使用に関する

情報提供を適切に実施している

* 情報提供先（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　（参考）過去１年間の情報提供の回数（　　　　）回

![](data:None;base64,)



**【立入検査実施担当】**

〒１６９－００７３　東京都新宿区百人町３－２４－１　本館１階

東京都健康安全研究センター　広域監視部薬事監視指導課　連携薬局担当

TEL ： ０３－３３６３－３９３８

e-mail ： S1153808@section.metro.tokyo.jp

【連携薬局担当ホームページ】 https://www.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/